

盲導犬を普及させる会

ニュースレター



発行:「盲導犬を普及させる会」
〒271-0092
千葉県松戸市松戸 1813-1-905
TEL 090-8003-7790
FAX 047-711-9988
info@modokenfukyu.net

補助犬の多機能トイレ使用に理解を

補助犬用のトイレの新設が費用や場所などで思うように設置ができない状態の中、土の少ない都市部では既存の多機能トイレを活用して補助犬の糞尿を設備内でワンツーベルトの装着やペットシートなどを用いて汚さずに排泄訓練をしている訓練所もあります。2021年6月、全国の超党派の地方議員と補助犬使用者がオンラインで外出時の補助犬のトイレの問題を話し合いました。参加いただいた各地方議員と補助犬ユーザーが公共施設の多機能トイレを管理する自治体に厚生労働省作成の「welcome ほじょ犬」ステッカー他を建物内に掲示して、補助犬の多機能トイレ使用に理解が進んでいます。この活動は神戸新聞などにも掲載され、全国に広まり第16回マニフェスト大賞エリア選抜関東エリアに認定されました。

間

ほじょ犬マーク=厚生労働省提供



「安心な外出に必要」

松戸市民ら オンラインで意見交換



オンラインで意見交換する地方議員と補助犬利用者ら

下半身まで車椅子を使用する船橋市の会議員、西澤陽一郎さん(44)は、尿意を感じたら、

「ほじょ」と呼ぶ。山岸さんはこれまで、盲導犬と一緒に多機能トイレに入ろうとして他の利用者から「盲導犬を入れてほしくない」と言われたり、盲導犬に排泄させざるを得ないこともあった。使用時間が長いので使わないで」と言われたりすることがあるという。

多機能トイレに補助犬を

行われ、視覚障害のある千葉市の主婦、山岸小百合さん(56)は「補助犬を連れてこども入れる世の中になって

第16回マニフェスト大賞

3月8日 第16回マニフェスト大賞 毎日新聞社(2021.11.16)



6月16日(水)

2021年(令和3年)

発行所: 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話: 03-3212-0321
毎日新聞東京本社



募金箱設置にご
協力をお願いします。



エリア選抜 認定証

盲導犬を普及させる会 殿

補助犬の多機能トイレ使用に理解を

あなたは地方創生時代における政策提言の向上に資する取り組みを行い、第16回マニフェスト大賞エリア選抜関東エリアに認定されました。その努力をたたえ、認定するとともに、今後のさらなる活躍を期待します。

2021年11月12日

マニフェスト大賞審査委員会



2021年9月発行の「盲導犬情報」第27号によると日本の盲導犬実働頭数は（2021年3月31日現在）861頭で、介助犬60頭、聴導犬63頭。盲導犬は2009年度の1070頭をピークに年々減少してきていて、年間飼育頭数のうち新規の利用者のパートナーとなった盲導犬は24頭、代替えは79頭で年間育成頭数の76.7%が代替になっているそうです。千葉県で活躍している盲導犬は26頭、介助犬は3頭、聴導犬は0頭です。コロナ禍の影響で当会の盲導犬チャリティコンサートや盲導犬体験フェア・身体障害者補助犬交流会などを開催することが出来ませんでした。21年度は松戸と市川の小学校4か所および松戸市内の小学生を対象に松戸青少年会館で松戸市ボランティアセンターに登録の「福祉教育サポーター」の皆さんにお手伝いいただきながら盲導犬講演を行うことができました。また行政の多機能トイレで補助犬の使用の理解を啓発する厚生労働省作成の「welcome ほじょ犬」ステッカーの貼付をお願いしました。「みんなのトイレ」の意識が進むことを期待しております。1日でも早くコロナの感染症が終息することを祈っております。

● 第24回総会開催案内

1. 総会日程並びに会場

開催日時 2022年4月24日（日）9時半～12時

開催場所 松戸市民劇場 第2研修室

総会当日出席できない方でご意見のある方は電話またはFAXで事務局までご連絡ください。ご欠席の方はすべての議題に委任頂いたものとして決議させていただきます。

2. 2021年活動報告

- ①小学校での盲導犬講演（4か所）
- ②松戸青少年会館での市内小学生の盲導犬講演
- ③補助犬用トイレについて松戸市と意見交換
- ④全国地方議員と身体障害者補助犬トイレに関するZOOM会議
- ⑤多機能トイレの補助犬使用の啓発ステッカー貼付
千葉県公的機関・松戸市公的機関・柏市公的機関他
- ⑥「補助犬の多機能トイレ使用に理解を」で第16回マニフェスト大賞エリア選抜<関東エリア>認定

⑦県内身体障害者補助犬のサポート（予防薬）

⑧盲導犬訓練所のサポート

● 2022年度主な行事予定

2/26 盲導犬を普及させる会役員会・監査会

4/10 9:30 ニュースレター送付 松戸市民劇場研修室

4/24 盲導犬を普及させる会総会（松戸市民劇場）

10月頃 第26回盲導犬チャリティコンサート：松戸駅西口デッキ

11月頃第16回身体障害者補助犬交流会（21世紀の森）

県内身体障害者補助犬のサポート（予防薬）

協力いただいている県内補助犬卒業訓練所への支援：
東日本盲導犬協会（宇都宮市）・いばらき盲導犬協会（ひたちなか市）・日本盲導犬協会（横浜市）・アイメイト協会（練馬区）・日本補助犬協会（横浜市）・兵庫介助犬協会（西宮市）

随時 学校盲導犬講演

鉄道等・公的機関の多機能トイレで補助犬使用の理解促進・啓発活動（welcome ほじょ犬ステッカーの貼付）

令和3年度決算

収入の部			支出の部		
項 目	金 額		項 目	金 額	
前年度繰越金		4,882,073	活動費		89,000
京葉銀行定期預金	2,032,809		学校講演等講演料	9,000	
京葉銀行普通預金	39,229		諸会費・寄付金	80,000	
郵便貯金	2,720,165				
手持ち現金	89,870				
利息			事務局運営費		349,537
京葉銀行定期預金	24	24	ホームページ運営費	35,740	
京葉銀行普通預金	0		倉庫保管料	40,000	
			事務局費	100,133	
会費		162,000	通信費	126,152	
個人会員	82,000		消耗品費	25,177	
賛助会員	80,000		支払手数料	18,435	
			チャリティーグッズ代	0	
寄付金他		459,564	保険料	3,900	
寄付	207,264		雑費	0	
協賛金	62,333		小計		
募金箱	119,967		次年度繰越金(盲導犬導入資金を含む)		5,065,124
グッズ販売			京葉銀行定期預金	2,032,833	
参加費			京葉銀行普通預金	26,869	
講演料	70,000		郵便貯金	2,954,624	
			手持ち現金	50,798	



入店可シール貼付
をお願いします。



ホームページ



MODOKENFUKYU

Instagram

マニフェスト大賞受賞のご報告について

1. マニフェスト大賞受賞について

2021 年 11 月に開催されたマニフェスト大賞において、「盲導犬を普及させる会」が主体となり全国の超党派地方議員と連携する『welcome! ほじょ犬ステッカー』を多機能トイレに貼付し、補助犬が多機能トイレを使いやすい環境整備を図る取り組みがエリア選抜（優秀賞候補）に選ばれました

マニフェスト大賞とは、北川正恭・早稲田大学名誉教授が審査委員長を務める日本最大級の政策立案コンテストであり、全国各地の優れた活動を募集し、表彰するものです。これにより、地方創生等を推進する方々に栄誉を与え、さらなる意欲向上を期するとともに、優れた取り組みが広く知られ互いに競うようにまちづくりを進める「善政競争」の輪を拡げるために設けられました。なお、応募総数 2,730 件のなかから選ばれた 165 件がエリア選抜です。

2. 社会に「補助犬の多機能トイレ使用」の理解が不足

身体障害者補助犬法で、2002 年から公共交通機関や飲食店などで補助犬の受け入れが義務付けされてきました。しかしながら、身体障害者の生活を支える補助犬を多機能トイレに同伴したり、中で排せつさせたりすることについて社会に広く理解されていない現状があります。補助犬ユーザーのなかには、補助犬と一緒に多機能トイレに入ろうとして他の利用者や施設管理者から「補助犬を入れてほしくない」と言われたり、補助犬に排泄させることもあるためか「使用時間が長いので使わないで」と言われた、という声が相次いでいます。

3. 「補助犬の多機能トイレ使用」の必要性

空港などで補助犬専用のトイレを設置する動きもありますが、「設置や維持費がかかる」「一定のスペースが必要」などの理由で設置が進んでいません。このような現状において、補助犬ユーザーは、多機能トイレで、補助犬の尻などにビニール袋を固定する専用のベルトやペットシートなどを使って排泄させる必要があります。

4. 「補助犬の多機能トイレ使用」を拒むことは障害者差別

「身体障害者補助犬法」において、公共の施設や交通機関はもちろん、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設は、身体障害のある人が身体障害者補助犬を同伴するのを受け入れる義務があります。補助犬を同伴することのみをもってサービスの提供を拒むことは障害者差別に当たります。補助犬はペットではありません。社会のマナーもきちんと訓練されているし、衛生面でもきちんと管理されています。

5. 「welcome! ほじょ犬ステッカー」を多機能トイレに貼付する動きが全国に広がる

「盲導犬を普及させる会」では、厚生労働省作成の「welcome! ほじょ犬ステッカー」を、多機能トイレに貼付し、補助犬ユーザーが多機能トイレを使いやすい環境整備を図る取り組みを行っています。「盲導犬を普及させる会」が地元自治体である松戸市に働きかけたことにより、松戸市立病院や松戸市営駐車場等の多機能トイレに「welcome! ほじょ犬ステッカー」を貼付することが実現しています。

「盲導犬を普及させる会」ではこの取り組みを全国に広げることを目的に、超党派地方議員に SNS 等を活用し呼びかけ、全国から 33 名の議員が参加するオンラインによる意見交換会を 2021 年 6 月 7 日に開催しました。意見交換会のなかで「各地方議員が、各地方議会での質問などを通じて、自治体管理の多機能トイレに『welcome! ほじょ犬ステッカー』を貼付することを促す」ことになりました。

その結果、地方議員の議会質問などをきっかけに、千葉県が県内の全市町村で「welcome! ほじょ犬ステッカー」を多機能トイレに貼付することを表明したことをはじめとして、全国各地で自治体が管理する多機能トイレに「welcome! ほじょ犬ステッカー」を添付する動きが広がっています。

6. 今後の取り組みについて

民間が管理する多機能トイレへの「welcome! ほじょ犬ステッカー」の貼付についても働きかけてまいります。また多機能トイレが新設される場合には、多機能トイレに通常貼付しているその他の国際シンボルマーク（車椅子のマーク等）と一緒に、初めから「welcome! ほじょ犬ステッカー」が貼付されるように、国に働きかけを行ってまいりたいと思います。

7. 新聞報道について

神戸新聞(2021.6.9)、毎日新聞(2021.6.16)、毎日新聞(2021.12.16)に取り組みが掲載されています。



ボランティアを募集中

- ★交流会・チャリティコンサートの手伝い
- ★体験フェア・学校講演の手伝い
- ★問い合わせ先：090-8003-7790

会員・募金箱設置者募集中

- 個人年会費 ￥1,000-
- 賛助年会費 ￥10,000-

振込先：郵便振替 盲導犬を普及させる会 00150-1-658055

高田晃一&アイメイト

(鍼灸師・極真空手支部長・陸上アスリート)

高校2年生の時、寸止め空手で顔面に突きを受け、その治療中薬の副作用によって視覚障害となりました。その後21歳で鍼灸指圧マッサージの国家資格を取るために入所した施設で、健常者と競い合いたいと思うようになって陸上競技を本格的に始めました。アイメイト使用者になったのは2015年からで、大会・イベントなどで滞在時間が長くなる場所でも自由に移動できればと思ったのがきっかけです。私はパラリンピックも含め、7つの国際大会で5つのメダルを獲得しております。東京オリパラ2020大会におきましては聖火ランナーに選出され開会式では私に寄り添ってくれているアイメイトの映像も世界に中継されました。私自身も講演会では『メダルよりも大切なこと』と題してお話をさせていただいて、メダルを獲得する為にはメダル以上のチャレンジをしていかないと手にするのは難しいことだと痛感しています。国体では走り幅跳び出場17連覇をしておりますが、それ以上に愛おしくて尊いのがこのアイメイトだと感じています。アイメイトのアイは私の愛、ラブの愛、目の愛=私の愛する目の仲間と言う意味です。パラリンピックは障害を持つ人が競い合う世界最高峰の舞台ですので、この時ほど障害に感謝する瞬間はありません。補助犬・アイメイトを迎える

ことができた時は、目が悪くなってよかったとさえ感じるくらいです。パラリンピックのコンセプトは失ったものを数えるのではなく残されたものを最大限に生かす、impossible~I'm possible 失ったことで得ることができたかけがえのないアイメイトと共にこれからも歩んでいきたいと思います。

(※一部の協会では盲導犬をアイメイトと呼んでいます)



学校盲導犬講演



U字溝を渡る



イスへの案内

高木第2小学校5年 S君 ぼくはこの講習を受けるまで盲導犬を使っている人や目の見えない人へのお手伝いの仕方など、考えたこともありませんでした。しかしこの講習で「ひじをつかんでもらう」ということをすればいいと、とてもよくわかりました。もし、ぼくが町の中で目の見えない人に出会ったときは、自分のできる限りのことをやって、どんな人も安全に暮らせるようにしていきたいです。ありがとうございました。

ご支援ありがとうございます。(敬称略) 近年会員数減少により、会運営に支障が生じています。年会費千円ですが、是非お知合いの方を紹介してください。(会計より) <賛助会費> 今村正、原宏隆、中西俣江、イワブチ(株)、日野動物病院、渡新工業(株)、剣持英子<寄付金> 花嶋みつえ、酒徳通子、長谷川容一郎、小金原動物クリニック、片倉悦子、今村正、上田憲治上野京子、小松恵子、笹本克考、浦安中央動物病院、大室光子、石原光子、大山享子、戸松美佐子、田沼香代子、どんぐり動物病院、道端久美子、金子まゆみ、八代大三郎・八千代、森動物病院五香本院、大河内容子、中村明雄、イワブチ(株)、高橋清江、野田英子、大石民子、小坂橋病院、大石内科胃腸科医院、飛島滋、白鳥正道、財部克典、エコルス外はり・きゅう整骨院、松飛台第二小学校、海老原八重、小坪淳志<協賛金> セキハウス(株)、ペリカーン・インゲルハイムアニマルヘルスジャパン(株)、エコルス外はり・きゅう整骨院<募金箱> 小金原動物クリニック、おさんぼ動物病院、どんぐり動物病院、五井動物病院、森動物病院稔台分院、森動物病院五香本院、日野動物病院、小坂橋病院、まる動物病院、剣持英子<講演料> 松飛台第二小学校、寒風台小学校学校、松戸市青少年会館、高木第二小学校、昭和学院小学校